

ローバーミニも生産を終了して14年が経ち、エンジンのオーバーホールのご相談を多々受けるようになってきました。施工後10年単位でお乗りいただきたいので補機類の交換も含めてお見積りをお出ししています。中には他店の金額を提示する方もいますが単純にオーバーホールと言っても加工内容や使用部品が違うので一概に金額のみで比較できるものではないのですが・・・下記は当社で行うエンジンオーバーホール時に使用する部品と作業内容ですので、他店との内容比較にご利用ください。

シリンダーヘッド

燃焼室面修正研磨・上面（ヘッドカバー当たり面）修正研磨・バルブガイド（スタンダードオーバーホール時は減りの早いブロンズガイドは使用しません）交換・レーステックオーバーサイズバルブ交換・バルブシートカット&すり合わせ・バルブスプリング交換・コッター交換・バルブオイルシール交換・ロッカーアーム修正研磨・ロッカーアームシャフトチェック&交換・ロッカーポスト調整

ブロック

オメガオーバーサイズピストン（施工後10万キロお乗り頂きたいのでオーバーサイズ加工をおすすめしています。リングのみ交換の場合短期的に再度分解整備が必要になるのでは??またオメガリング（ニッピ製）がエンジンとの相性がよいので多少コストは掛かりますがオメガをお勧めしています）

上面修正研磨・ダミーヘッド&メインキャップ装着のうえポーリング&プラトーホーニング・カムメタルチェック・ヘッドボルト&ナット交換・メインキャップボルト交換・コンロットキャップボルト&ナット交換・メインベアリング CSA 溝切り品交換・ピックエンドメタル品交換・スラストメタルチェック&交換・1.3 クーパーカムシャフト新品交換・リフターチェック&交換・プッシュロット加工・オイルポンプ交換・ドロップギヤクリアランス修正・クランク&クラッチ&プーリー一体ダイナミックバランス

* 燃焼圧力を受けるボルト類はすべて交換をお勧めしています。

無交換の場合当社ではオーバーホール扱いではなく分解整備となります。

* 長期間お使い頂きたいのでパワーアップの為の加工はしていません、

パワーアップご希望の場合はチューニングエンジン制作になります。

サーキット走行をされる場合は走行前後にメンテナンス費用がかかる場合もございます。

エンジンオーバーホールをご希望の場合はお気軽にご相談ください。